

## 令和 8 年度事業計画

## 1 史跡整備

件 名	概 要
1 第 2 期史跡整備基本計画 の策定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「特別史跡加曾利貝塚グランドデザイン」で示した中・長期的整備のうち、新博物館開館までに実施する整備が対象</li> <li>4 月～ 素案作成</li> <li>6 月 19 日 史跡保存整備委員会開催</li> <li>7 月 素案完成</li> <li>11 月 計画案の作成</li> <li>12 月頃 史跡保存整備委員会開催</li> <li>2 月 教育委員会会議での審議</li> <li>3 月 計画完成</li> </ul>
2 環境整備 (貝層保護のための 樹木伐採)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北貝塚貝層上の樹木約 700 本を計画的に伐採</li> <li>・R 3 年度から着手、8 年度完了予定</li> <li>・R 11 年度以降、貝層保護のための盛土を予定</li> <li>・R 7 年度は 62 本伐採 (通算 641 本)</li> <li>・R 8 年 6 月 12 日現在で残数 53 本</li> <li>・R 8 年 5 月 28 日樹木伐採委託契約 工期 7 月 17 日まで</li> </ul>
予算額	1 2, 3 0 0 千円 ( 1 9, 3 0 0 千円)

( ) カッコ内は前年度予算

## 2 調査研究

件 名	概 要
1 加曾利貝塚発掘調査 および 現地見学会開催	1 発掘調査 調査期間 9月中旬～12月中旬(予定) 調査面積 500㎡(南北10m×東西50m) 調査地点 北貝塚中央部(R5から着手、4年目) 2 発掘調査現地見学会 開催日 11月28日(土)予定
2 発掘資料の 整理・調査・研究	1 貝塚出土資料等の整理・調査・研究 鳥喰東遺跡出土資料の整理他 2 都川下流域古環境復元調査 (東京大学新領域創成科学研究科) 3 加曾利貝塚発掘調査整理(R2～R4調査実施分) R5から着手、R9調査報告書刊行予定 4 加曾利貝塚調査研究部会 中長期的な調査研究計画の検討、現地指導等 ①7月 ②10月 ③2月 計3回開催予定
予算額	63,204千円(53,005千円)

( ) カッコ内は前年度予算

### 3 加曽利貝塚博物館

	事業内容	実施期間	説明
(1) 維持管理事業	ア 維持管理事業	通 年	加曽利貝塚博物館施設の管理業務委託を実施。 ①警備委託 ②清掃委託 ③草刈業務委託 ④設備関係保守委託他
	イ 設備改修事業	通 年	設備の改修を実施。 ① 臨時駐車場フェンス撤去修繕他
(2) 資料収集保管事業	ア 資料の収集	通 年	寄贈・寄託資料の受け入れを行う。 考古学に関する専門図書の購入。
	イ 資料の整理保管	通 年	収蔵資料の再整理作業、デジタル化を行う。 また、他の博物館等の求めに応じて、資料や写真の貸出を行う。
(3) 調査研究事業	ア 縄文文化調査研究	通 年	収蔵資料や展示、教育普及に関する調査研究を行う。
	イ 『博物館紀要』の発行	通 年	『博物館紀要』第53号の発行
(4) 展示事業	ア 常設展	通 年	「加曽利貝塚から縄文時代の貝塚をみる」 常設展示①「貝塚を知る」 常設展示②「発掘された加曽利貝塚」 常設展示③「加曽利貝塚の歴史」
	イ 企画展	(3/17)～6/28 7/22～9/27 10/20～11/29 10/20～2/28 12/15～2/28 3/24～(6/27)	特別史跡加曽利貝塚令和7年度発掘速報展 夏の企画展（一般向け、子供向け展示） 開館60周年パネル展 仮称「加曽利B式展（千葉県南部編）—加曽利の名を持つもうひとつの土器—」 県内縄文遺跡展・連携展※市原歴史博物館 特別史跡加曽利貝塚令和8年度発掘速報展
(5) 教育普及事業	ア 縄文ひろば	毎月第2・第4日曜日	史跡内見学案内、火おこし体験、アンギン編み、貝のアクセサリーづくり、紙芝居などを実施。※学校見学集中期間・夏休み中・年末年始は開催しない予定。 計17回実施予定

イ	縄文春まつり 縄文秋まつり	5月3～5日 10月24・ 25日	縄文時代の暮らしなどについての体験や学びなどを通して市民に楽しんでもらう集客イベント。 土偶ペーパークラフト・組ひもづくりなどの体験学習をはじめ、学芸員による解説、物販などを行う。
ウ	自然観察ワーク ショップ	未定	加曽利貝塚周辺に生息している動植物の特徴や生態などについて学ぶワークショップ。 対象：小3以上 定員：各回30人 事前募集
エ	夏休み縄文ウィーク	8月12～15 日	縄文時代の暮らしなどについての体験や学びなどを通して親子で楽しんでもらえるイベント。 土偶ペーパークラフト・組ひもづくりなどの体験学習ほかの夏休みを家族で縄文を学べる内容を予定。
オ	博物館講座	8月29日	夏の企画展にあわせた内容の一般向けの講座。 対象：一般 定員：300人 当日先着 会場：生涯学習センター 2階ホール
カ	特別研究講座	12月19日	考古学の新たな研究法を模索するため、考古学の研究者を招き、博物館学芸員と共に講義を行う。 研究者・上級者向けの講座。 対象：一般 定員：300人 当日先着 会場：生涯学習センター 2階ホール
キ	縄文時代研究講座	11月14日 12月6日 1月16日 2月13日	縄文時代をテーマにした一般向けの計4回の講義。 中級者向けの講座。 対象：一般 定員：各回70人 事前募集 会場：生涯学習センター 大研修室
ク	考古学基礎講座	6月6日	考古学を知りたい方に向けた基礎的な講義を行う。初心者向けの講座。 対象：一般 定員：70人 事前募集 会場：生涯学習センター 大研修室
ケ	加曽利貝塚発掘調査 体験	10月10日 10月31日	加曽利貝塚発掘調査地点での発掘調査体験を実施する。 ※中高生の部（10日）、大学生・社会人の部（31日） 各日定員：10人 事前募集
コ	職業講話への派遣及 び職場体験の受入れ	通 年	市内外の中学校等からの要望を受け、職業講話への講師派遣や職場体験の機会を提供する。
サ	講師派遣	通 年	一般団体・組織・施設などからの要請に応じて学芸員を講師として派遣する。

	シ 体験プログラム	日・祝及び 最終週の土	来館者向けに子どもから大人まで楽しめる体験 (R7年度：発掘体験・縄文ゲーム塾)を実施。(委託 事業)
	ス 博物館実習の受入れ	7月23日 ～7月31日	学芸員資格取得課程履修学生の館務実習の受入 れ。 資料の整理、資料の取り扱い方、展示資料の作成や 展示作業などを行う。
	セ 博物館ボランティア の育成・活用	通 年	博物館の業務を支えるボランティアを育成し、博 物館活動の充実を図る。 募集：4月 基礎研修：6月2・9・16日(全6回※3日間) 専門研修：5月20日～24日(全5回)
(6) そ の 他	ア 日本博物館協会 イ 千葉県博物館協会 ウ 縄文ティイット	11月中旬 5月下旬 10月下旬	全国博物館長会議(7月初旬) 総会・各種委員会(広報委員会) 秋田県北秋田市(予定)
予算額		53,845千円 (52,155千円)	

( ) カッコ内は前年度予算